

当センター主催の講演会のご報告

平成29年3月24日(金)、さくらめいとにて立正大学社会福祉学部教授の稲葉一洋氏をお招きし、「地域福祉の発想と推進を考える～住民参加のもとに『福祉と地域』づくりを進めるために～」をテーマにご講演をいただきました。

講演では、地域福祉の歴史や法制度、社会的な背景など基礎的な内容に始まり、昨今話題となっている「地域包括ケアシステム」や「地域共生社会」「我が事・丸ごと」についても分かりやすく解説していただきました。

当日は一般市民の方、民生委員の方、福祉関係者の方など様々な立場の方々にお越しいただきました。

当センターでは、今後もこうした福祉の制度や動向に関する情報の発信を行っていきたくと考えております。



【ピアカウンセリング】

当センターでは、毎月、障害当事者の方による相談会「ピアカウンセリング」を実施しています。同じ悩みや経験を持つピアカウンセラーが、同じ立場で相談者のお話をお聞きし、悩みや不安の軽減や必要なアドバイスを行うものです。場所は熊谷市立障害福祉会館(熊谷市宮町2-65)となります。お申込み・お問い合わせは当センターまでお願いいたします。



視覚障害者対象

○毎月第1土曜日 午前10時～午前11時30分
○ピアカウンセラー 岡田ひろみ氏

聴覚障害者対象

○毎月第2日曜日 午前9時～午前10時30分
○ピアカウンセラー 岩田恵子氏

肢体不自由者対象

○毎月第2日曜日 午後1時30分～午前3時
○ピアカウンセラー 高橋美香氏

熊谷市障害者相談支援センター

相談受付

9時～17時

休業日

毎週火曜日・祝日・振替休日
年末年始(12月29日～1月3日)

所在地

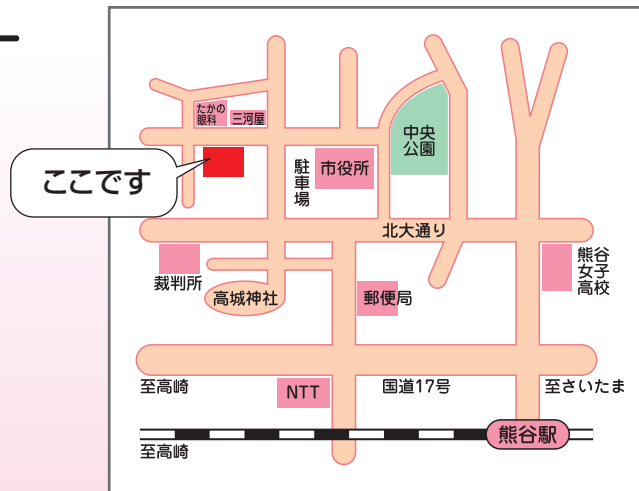
〒360-0041 熊谷市宮町2-65
(熊谷市立障害福祉会館内2階)

電話

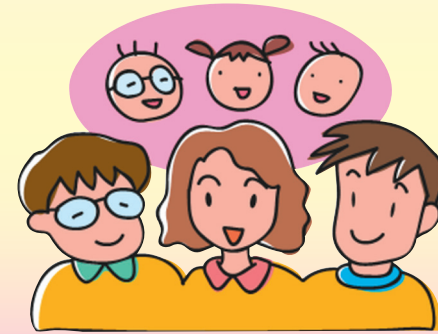
048-501-0439

FAX

048-578-4026



くまがや 通信



発行元 熊谷市障害者相談支援センター

〒360-0041

熊谷市宮町2-65(熊谷市立障害福祉会館内2階)
電話 048-501-0439 FAX 048-578-4026

E-mail kuma-syougai-soudan@comet.ocn.ne.jp

URL http://kumagaya-soudan.jp/

「地域共生社会」の実現に向けて

現在、厚生労働省は、福祉ニーズの複雑化などを背景に、住民が主体的に地域課題を解決したり、高齢や障害分野などで総合的な支援を行うなど「我が事・丸ごと」の体制づくり(地域共生社会)を進めています。

改正の主な骨格は、以下のような内容となります。

① 地域課題の解決力の強化

- ・住民相互の支え合い機能を強化、公的支援と協働して、地域課題の解決を試みる体制を整備
- ・複合課題に対応する包括的相談支援体制の構築
- ・地域福祉計画の充実

② 地域丸ごとのつながりの強化

- ・多様な担い手の育成・参画、民間資金活用の推進、多様な就労・社会参加の場の整備
- ・社会保障の枠を超え、地域資源(耕作放棄地、環境安全など)と丸ごとつながることで地域に「循環」を生み出す、先進的取り組みを支援

③ 地域を基盤とする包括的支援の強化

- ・地域包括ケアの理念の普遍化：高齢者だけでなく、生活上の困難を抱える方への包括的支援体制の構築
- ・共生型サービスの創設
- ・市町村の地域保健の推進機能の強化、保健福祉横断的な包括的支援のあり方の検討

④ 専門人材の機能強化・最大活用

- ・対人支援を行う専門資格に共通の基礎課程創設の検討
- ・福祉系国家資格を持つ場合の保育士養成課程・試験科目の一部免除の検討

■「地域共生社会」とは

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしの生きがい、地域をともに創っていく社会を言います。